

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
波の家加古川放課後等デイサービス		令和7年 2月 1日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		国の指定基準を満たす以上のスペースを確保しております。	現状維持していきます。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		国の人員配置基準より多く人員配置しております。	現状維持していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7		利用者が過ごす室内、トイレ等段差がなく、全体を見渡すことができる環境や整備を整えています。	現状維持していきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7		日々清掃を行い換気、空気清浄機、加湿器を使用し、清潔な環境作りを行っています。	現状維持していきます。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7		お客様の状況に合わせて、個別の部屋や空間を作り過ごせる環境になっています。	現状維持していきます。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		法人全体で定期的に業務改善について検討、改善する機会を設けております。	現状維持していきます。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		評価表の改善すべき点について職員に伝え、業務改善できるように取り組んでいます。	現状維持していきます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7		毎日業務前に話し合う場を設けており、業務改善に努めています。	現状維持していきます。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	1	現在は内部で評価し業務改善に努めています。	内部では業務改善につなげていけるよう話し合い等を行っているが、外部評価について必要に応じて検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		法人内では各種様々な研修を行い、また外部の研修に参加した場合は、その内容を職員間で周知できるようにしている。	現状維持していきます。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		支援プログラムを作成し、毎月発行している広報にて公表している。	現状維持していきます。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7		半年毎に保護者との面談を行い、ご意向を確認し、作成を行っている。	現状維持していきます。
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7		半年毎に保護者との面談の後、事業所内の職員と意見交換などの会議を行い、作成している。	現状維持していきます。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7		個々のお子様の計画内容を毎日確認できるようにして共有している。	現状維持していきます。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7		発達検査等の結果を提出頂き、結果内容と日々のお子様の状況と合わせ確認している。	現状維持していきます。
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7		ガイドラインに基づき、各支援内容と必要な項目の設定を行い作成している。	現状維持していきます。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		職員全員が立案しプログラムを作成している。	現状維持していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7		毎朝、お子様の状況を確認した上で、毎日違った活動を考案し固定化しないようにしている。	現状維持していきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7		毎日、個々に合わせた個別活動と集団活動を考案し支援している。	現状維持していきます。

適切な支援の提供	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7		毎朝、会議をしてその日のお子様の状況を確認し、職員の分担内容について確認する機会を設けている。	現状維持していきます。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	7		その日に、振り返り気付いた点を記録し、翌朝に話し合う機会を設け、周知できるようにしている	現状維持していきます。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7		お子様や支援に関わる事について記録した内容を、毎朝話し合い改善できるようにしている。	現状維持していきます。
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7		半年毎に保護者と一緒に見直しを行っている。	現状維持していきます。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	7		放課後、活動を組み合わせを行い、地域交流については、長期休業中に取り入れている。	現状維持していきます。
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7		個々のお子様に合わせて、選択しやすいように工夫し行っている。	現状維持していきます。
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7		会議前に事業所内で話し合い、児童発達支援管理責任者が出席している。	現状維持していきます。
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		必要に応じて、各機関と連携を取り支援している。	現状維持していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7		行事、下校時間等は保護者より連絡頂いているが、学校とも直接連絡できる体制になっている。	現状維持していきます。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7		放課後等デイサービスを利用開始時に情報共有し、後の支援に適用できるようにしている。	現状維持していきます。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	7		必要に応じて、移行先からの要望により情報提供を行っている。	現状維持していきます。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	7		地域の施設と連携を取り、助言等を受け、支援につなげていけるようにしている。	現状維持していきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	2	地域活動の交流は行っているが、子どもと活動はできていない。	現在は安全面等を考慮し、地域の他の子どもとの活動は行っておりません。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	2	協議会等への参加を今後は増やしていきたい。	協議会等の実施に伴い、参加できる機会を増やしていきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	7		毎日お帰りの際や連絡帳でお子様の様子をお伝えしている。	現状維持していきます。
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7		出席される方のみではあるが、研修の場を設けている。また日頃より、ご質問やご相談にお答えしている。	現状維持していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7		主に契約時に説明を行っている。	現状維持していきます。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7		定期的に面談を行い、ご意向を確認している。	現状維持していきます。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7		計画作成後は、お子様や保護者に説明を行い同意を得ている。	現状維持していきます。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7		日頃から相談があれば、その都度応じ、面談時に時間を取り助言等を行っている。	現状維持していきます。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	7		きょうだい同士での交流は行っていないが、保護者会は開催し交流できる場を設けている。	現状維持していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7		苦情があった場合は迅速に対応し、改善策を考え実行している。	現状維持していきます。

保護者への説明等	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7		毎月活動内容を広報やブログでお伝えしている。	現状維持していきます。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7		個人情報に記載されているものは鍵付きボックスに保管し、シュレッターで処分し外部にもれないようにしている。	現状維持していきます。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7		個々のお子様に合わせ、視覚支援等の対応や、保護者には口頭、メール、電話で対応している。	現状維持していきます。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	7		法人内で学園祭など行い、地域の方も参加できる体制となっている。	現状維持していきます。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7		各マニュアルを保管し職員間で周知し、毎月訓練のご様子を保護者にお伝えしている。	現状維持していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7		BCPを策定し、避難訓練を行っている。	現状維持していきます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	7		契約時や面談時に確認し、わかりやすい所に掲示し、職員間で周知している。	現状維持していきます。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7		保護者より確認し、指示通り対応している。	現状維持していきます。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	7		安全計画の作成や研修を行い、職員間で周知し、日々安全に支援できるよう取り組んでいる。	現状維持していきます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	7		災害時の避難場所、連絡方法等、保護者にお伝えしている。	現状維持していきます。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7		ヒヤリハット事例集は作成後保管し、職員間で周知する事で、再発防止に努めている	現状維持していきます。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7		虐待防止の研修を定期的に行い、職員間で話し合いを行っている。	現状維持していきます。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7		身体拘束をやむを得ず行う場合は、保護者に説明と了承を得て、計画書に記載している。	現状維持していきます。

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	波の家加古川放課後等デイサービス			
○保護者評価実施期間	2024年 8月 7日		～	2024年 8月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2024年 8月 7日		～	2024年 8月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 27日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々のお子様の様子がわかりやすいこと	保護者との連絡帳がサービス提供記録でもあり、毎日の支援内容がわかること。また、ご利用時のお子様の様子が見て頂けること。	日々のお子様の様子が、ホームページのブログや広報誌にも掲載されていることを、より知って頂けるようにお伝えしていく。
2	児童発達支援と成人の施設が隣接していて異年齢とのお子様の交流ができること。	毎月、成人施設の利用者が児童施設のお子様に駄菓子屋等開いたり、イベントを開催して交流している。	法人内の他施設のお子様との交流を増やし、場所を変えても安心して楽しく関わりが持てるように支援していく。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ワンフロアの空間なので、お子様によっては集中しづらい環境であること。	見渡せる広い空間で、パーテーション使用は倒れる等の安全面で問題があり、個別の空間が作られていないこと。	隣接の児童発達支援の協力も得ながら、集中して取り組めるようにする等、必要に応じて対応していきたい。
2			
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 波の家加古川放課後等デイサービス

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童

数 27

回収数 16

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	0	0	1		国の指定基準以上のスペースを確保していることを、契約や面談時にお伝えしていきます。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	0	1	0		国の人員配置基準より多く配置していることを、契約や面談時にお伝えしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1	0	1		隣接の施設側から車イスで入室頂ける事や、施設内トイレ等段差なく過ごせる環境であることを、契約や面談時にお伝えしていきます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15	1	0	0		日々の清掃、換気、空気清浄機、加湿器を使用し、消毒等をこまめに行う事で、清潔な環境作りを行っていることをお伝えしていきます。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	1	0	0		個々のお子様の特性の理解、対応の仕方等、全職員が周知していけるよう取り組みんでいます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	0	0	1		毎月の広報誌で、活動支援プログラムを公表していることや、(その日のお子様の様子や状況に応じて少し変更など行うが) 基本的に内容を合わせていることを、お伝えしていきます。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16	0	0	0		現状維持していきます。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	16	0	0	0		現状維持していきます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	1	0	0		個々の支援計画の説明と、それに沿った支援が行われていることを、サービス提供記録により明確に記入し確認していただけるようにしていく。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	16	0	0	0	外出が増えると嬉しい。	外出する機会を増やしていけるよう、前向きに計画していきます。
保護者 への 説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	3	7		安全面を考慮し、地域の他のこども達との交流は行っていないが、法人内での他事業所のお子様との交流を増やし、地域の方との交流ができる活動を取り入れていきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16	0	0	0		現状維持していきます。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	0	0	0		現状維持していきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	12	1	0	3		法人内でペアレントトレーニングがある事を、よりわかりやすくお伝えして、ご参加頂けるようにしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15	0	0	1	こどもの体調を気遣ったり、頑張りを受けて下さりながら、できることは手伝いをすすめて下さるなど、無理なく成長させてくださります。	今後とも保護者と情報共有しながら対応していきます。

保護者への説明等	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1	0	1		定期的に面談を行う中で、お悩みに対しての助言やアドバイス等を行い、不安や心配事の軽減ができるよう取り組んでいます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1	0	0	こちらの気持ちに寄り添い、的確にアドバイスして下さりながらも、親が自分を責めることにならない素敵な言葉がけをして下さります。	本人や保護者に寄り添い、困り事を少しでも軽減していけるよう取り組んでいます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	2	0	2		保護者会開催により保護者の方の交流する機会を継続し、きょうだいへの支援についてはご要望がありましたら検討していきます。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	0	0	0		現状維持していきます。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16	0	0	0	こどもの様子や長所をいつも沢山見つけて伝えてくださるのでとてもうれいです。	保護者からのお子様の情報は職員間で共有、周知できるよう記録しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	0	0	1		定期的に保護者の方が確認して頂ける発信情報が様々あることを、契約、面談時でもお伝えしていきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	0	0	1		個人情報に関わるものの掲示の仕方を工夫したり、シュレッターでの書類の処方を行っていること等、契約、面談時にお伝えしていきます。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	0	0	0		現状維持していきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15	0	0	1		毎月、様々な想定した避難訓練を行っていることを、広報や契約、面談時にお伝えしていきます。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	0	0	1		安全委員の設置や、マニュアルを作成しており、職員全体で周知し取り組んでいることを保護者の方にお伝えしていきます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	0	0	1		契約時に、事故等対応についての説明を行い、日々活動する中で怪我等があれば迅速に対応していることをお伝えしていきます。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	16	0	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	0	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	16	0	0	0	親子共に支えていただき、必要な課題はすぐに実践して下さりととてもありがたいです。	今後とも迅速に対応していきます。